

学部 高等部	執筆者 猪内
単元及び題材名 「地球と宇宙」	
授業名（主たる教科領域） 合科（理科）	
対象学年・グループ 1年生 Iグループ	

使用機器及びアプリの名称とその特徴	
Solar Waik 2	太陽系の天体を3Dで見ることができる

使用機器及びアプリの選定理由
立体の表示方法と、天体の動きがわかりやすい

●指導内容
<p>&lt;ねらい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私達が生きる地球が、どのように存在しているのか、また、他の天体との位置関係や大きさ、速度の違い、動きなどを知る。</li> <li>・太陽や月の動きを知る。</li> </ul> <p>&lt;内容（使用方法・指導の工夫点）&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師が操作し、大型テレビに映して指導した。</li> <li>・地球の公転、自転のスピードを、テレビに印を付けて観測した。</li> <li>・天体の大きさの比較や、どのようにして光るのか、地球・月・太陽の位置関係などを、アプリを見ながら考えさせた。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="261 1451 545 1720" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="655 1411 1358 1733" data-label="Image"> </div> </div>

●指導の効果・今後の課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に見せられない、イメージさせにくい物をアプリによって視覚化することができ、生徒達の理解を促したり、観察させて考えさせたりすることができた。</li> </ul>